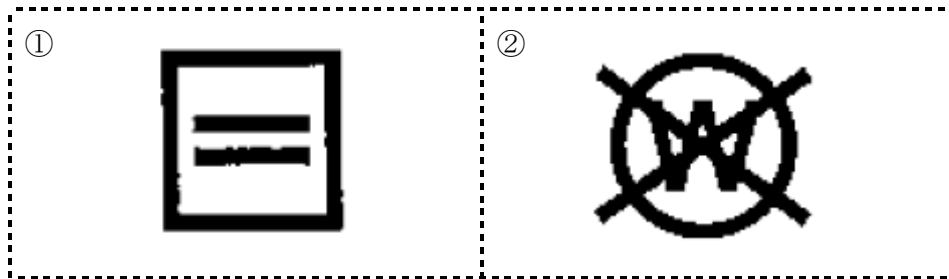


洗濯物の処理に関する技能筆記試験

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

問 1 次の図は、日本産業規格（J I S L0001）で定める表示記号を示したものです。それぞれの表示記号の意味を選択肢の中から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。



< 選択肢 >

- 1 漂白処理はできない。
- 2 ぬれつり干し乾燥がよい。
- 3 ウェットクリーニング処理はできない。
- 4 平干し乾燥がよい。
- 5 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- 6 つり干し乾燥がよい。
- 7 洗濯処理はできない。
- 8 ぬれ平干し乾燥がよい。

解 答 欄	① 8	② 3
-------------	---	---

問 2 次の繊維素材とアイロンの仕上げ温度の上限の組み合わせとして、不適當なものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 麻 — 200 °C
- 2 アセテート — 150 °C
- 3 アクリル — 150 °C
- 4 ポリウレタン — 110 °C

解 答 欄
3

問 3 次のそれぞれのシミをとるのに最も適當なシミ抜き剤を下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

(1) 赤カビ

解 答 欄
6

(2) アイシャドウ

解 答 欄
2

- [語 群]
- 1 アンモニア水
 - 2 石油系溶剤とモノクロロベンゼンを含む混合溶液
 - 3 プロテアーゼ
 - 4 ロート油
 - 5 酢酸エチルと酢酸ブチルと二硫化炭素の混合溶液
 - 6 過マンガン酸カリウム

問 4 あなたの前にある繊維を見分けて、その番号を次の解答欄に記入しなさい。

解 答 欄	ポリエステル	綿	ナイロン	毛	キョプラ
	5	4	1	3	2